一般質問

徳田議員

○国土強靭化地域計画について

質 国は国土強靭化地域計画を策定した自治体の補助事業に予算配分を21年度までに要件化を検討している。松浦市は今後どう対応するのか。

政策企画課長 庁内の関係課と協議を行って、令和２年９月末までに国土強靭化地域計画を策定するよう検討しています。

質 国は、東日本大震災の折、茨木県神栖国備ガス基地から緊急放出、その後法律を改正し災害に対応する。南海トラフ巨大地震へのバックアップはどうするのか。他地域への送電、ＬＰガスの安定供給はどうするのか。

地域経済活性課長 送電については、電気事業法に基づいて電気事業者が供給計画を策定し国に届け出ています。ＬＰＧ基地については、事業継続計画を策定されており、そのマニュアルに基づいて対応されます。

質 ＬＰＧ基地・国家備蓄基地の他地域へのバックアップには運搬道路や橋梁が重要で、福島大橋はどうするのか。

建設課長 県において耐震補強が必要ということですので、次年度以降、それに向けて動かれます。

質 今の橋と並行して仮設道路兼用で橋を架ける計画を国土強靭化計画に記載できないか。

建設課長 県の計画を十分見ながら検討したいと考えます。

○福島の全島公園化について

質 全島公園化について昨年の12月以降どのように取り組まれたか。

福島支所長 オートキャンプ場の遊具については、職員で木製遊具を撤去しましたが、コンクリート基礎等はそのままです。蛙鼻公園については、入口看板を更新し、園内の通路の土砂崩れは応急工事により対応しています。大山公園については、県の補助を受けて公園区域内の伐採を行いました。初崎公園の常設テントは、木製台座を職員で撤去しましたが、コンクリートの基礎部分はそのままです。

質 全島公園化について、第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定して、企業版ふるさと納税での対応が考えられないか。企業も２千万円の寄附で実質２百万円の負担で済む。コマーシャル・企業のイメージアップにつなげることもできる。

市長 当事業を企業にとって資金を投じる価値のある魅力的なものにするため、地元関係者との対話を進めながら事業内容の検討をしていきたいと考えます。

一般質問

神田議員

○鷹島小・中学校の整備及び周辺整備の構想と小学校跡地活用協議について

質 鷹島小中学校施設整備の今後のスケジュールについて。

教育総務課長 建築・機械設備工事と電気工事を令和３年１月中旬の工期で進めます。令和２年度に中学校の特別教室棟と屋内運動場の改修を行い、その後、令和３年度に小学校の校舎と中学校の普通教室棟の解体を行う予定です。

質 小学校跡地活用の会議についての開催予定とメンバーについて。

政策企画課長 できるだけ早い時期に協議したいと考えています。メンバーは、区長会を初め、産業、観光、福祉等の団体、高齢者グループ、婦人会、青年会、ＰＴＡ等幅広く呼びかけたいと思います。

質 学校整備完了後、小中学校周辺を公共施設ゾーンとする青写真が描かれているが、配置計画に至った経緯について。

鷹島支所長 平成29年の４月に前市長から鷹島小中学校の建設に絡み、鷹島支所複合庁舎等配置計画策定の指示を受け、関係各課と協議を行い、同年11月に決裁をいただきました。

質 小中学校周辺の総合的な施設計画の構想について、市長の見解を。

市長 住民の利便性を考慮して計画的にまちづくりを進めていくことは重要であり、皆様の御意見をお聞きしながら検討していきます。

○松浦地区交通安全協会の交通安全活動と運営状況について

質 新聞に地区安協存続の危機と記載されていたが、現在、県警と県安協の協議は進んでいるのか。

防災課長 来年度の運転免許証の更新事務業務委託の入札に参加するという方向性が決まったとのことです。

質 松浦地区安協は、どのような財源をもとに運営されているのか。

防災課長 運転免許更新時の会費収入、写真撮影手数料、県の証紙販売手数料などです。

質 松浦地区安協の１年間の活動内容について。

防災課長 四季の交通安全運動期間中、早朝からの街頭指導を初め、車両パレードや街頭での各種キャンペーンなど年間を通して多くの活動があります。

質 松浦地区安協の存続の危機となった場合、行政が中心となり協議していく必要を感じるが、市長の見解を。

市長 会費を頂く場がなければ会費収入が少なくなっていくため、警察署で引き続き更新事務を担っていただくことが大切だと考えていますので、関係機関に対してそのことを伝えていきたいと考えます。